

あだちで
み
見つけた


生きものなまえの名前を AI はんていで判定!

生きものコレクションアプリで発見!
はっけん

い ず かん
生きもの図鑑

はる へん
2023 春編

778人にんのみなさんの撮影・投稿により
「足立区あだちくだけの生きものい図鑑ずかん (春編)はるへん」
が出来できあ上がりました!


どんな生きものが
暮らしているのでしょうか?

いっしょ さが い
一緒に探しに行きましょう!



ゴイサギ
鳥類 ペリカン目サギ科

夜行性のサギで、昼間は木陰で休んでおり、夕方から水辺にくりだして魚やカエルを食べます。



スギナ
シダ植物 トクサ目トクサ科

春先に見られる「つくし」は、スギナの一形態で、胞子を飛ばす役割をもっています。



ナズナ
種子植物 アブラナ目 アブラナ科

若葉は春の七草の一つ。日本全土の田畑や荒地、道端などに生え、ぺんぺん草の名でも知られます。



ニホンカナヘビ
爬虫類 有鱗目カナヘビ科

公園の草地など日当たりのよい場所によく見られます。クモや昆虫を食べます。



カワニナ科
軟体動物 吸殻目

淡水生の巻貝の仲間。川底の微生物や腐った落ち葉などを食べます。ホタルの幼虫の餌になります。

！ 絶滅危惧種



ミゾゴイ
鳥類 ペリカン目サギ科

ほぼ日本でしか繁殖しない、世界的にも珍しい鳥です。全長50cmほどで、昆虫やミミズなどを食べます。

みんなで見つけた生きものたち

2023 春

特定外来生物



アラライグマ の足跡
哺乳類 食肉目アラライグマ科

北米原産の外来種です。トウキョウサンショウウオなど、希少な在来種を食べてしまうことが問題になっています。



コアオハナムゲリ
昆虫 コウチュウ目コガネムシ科

1cmほどの大きさで、背中が青に毛が生えています。キヌク科植物の花粉を好んで食べます。



キマダラカメムシ
昆虫 カメムシ目カメムシ科

体長2cmを超える大きなカメムシで、背中に鮮やかな黄色の斑点が多数あります。



ハナゲモ (メス)
クモ クモ目カニグモ科

5mmほどの大きさで、花や葉の陰に潜んでいます。花を訪れる虫を捕食します。



モツゴ
魚類 コイ目コイ科

別名「クチボソ」とも呼ばれる淡水魚です。関東では古くから佃煮などで食べられてきました。



ボラ
魚類 ボラ目ボラ科

ボラの幼魚は、冬の間は海で過ごし、春が近づくと大群を作って川を登ります。

2022年と2023年の春編を比べてみました！

昨年と比べると、今年はさらに多くの方に生きもの探しに参加いただきました。また、見つけた数、見つけた種類も増えました。足立区の自然をたくさんの方が楽しんでいらっしゃる様子が見えます。一方で、元々、日本にはいなかった「外来種」を見つけた数も増えています。外来種が増えると、生態系のバランスが崩れ、農業や自然環境に悪影響を与えることがあるので、今後、もう注意深く観察していく必要があります。



見つけた場所

投稿がたくさんある場所は、足立区でも特に生きものに出会いやすいところと言えます。また、昨年にはなかった新しい種の一部を紹介します。

投稿場所の比較
● 2023年 ● 2022年

オオヨシキリ

川や池、海岸沿いな川、ヨシが多く生えているところで見られます。

今年度の新発見!

クモガタテントウ

2mmほどのとても小さなテントウムシ。雲のような模様。雲のような模様。雲のよう模様が特徴です。

今年度の新発見!

ニレハムシ

成虫は樹皮の下などで冬を越し、4月頃に姿を現します。

今年度の新発見!



いいねの多い生きものランキング※



ドバト
鳥類 ハト目ハト科

投稿数・いいね数ともに鳥類 No.1 のドバト。写真のように、羽が白いハトもいました。



カルガモ
鳥類 カモ目カモ科

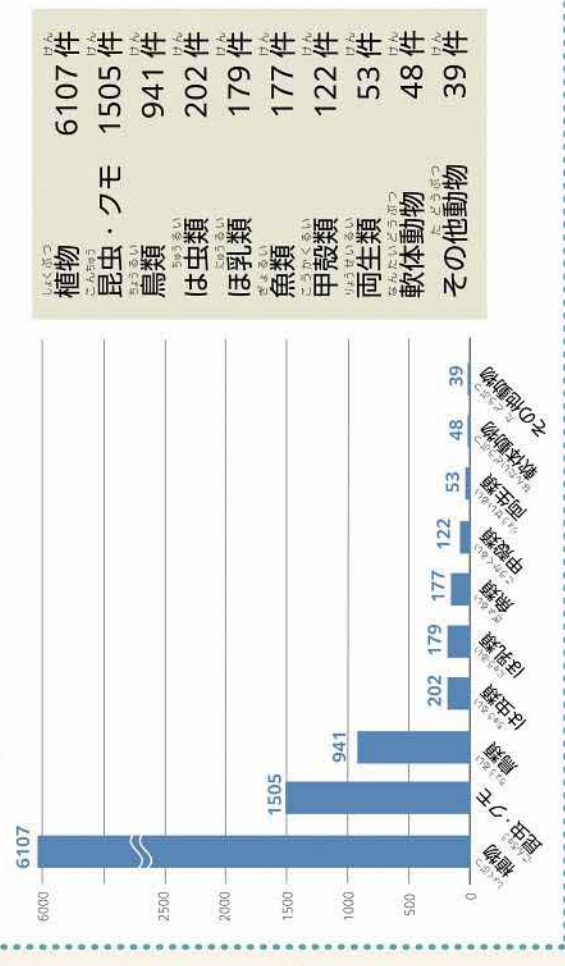
公園の池でよく見られるカルガモも、多くのいいねを集めました。くちばしのが黄色いことが特徴です。



ツバメシジミ
昆虫 チョウ目シジミチョウ科

原っぱで地面近くを飛ぶ小さな白っぽいチョウ。はねの表が青いのがおス、黒いのがメスです。

分類群毎の投稿数ランキング



※「いいね」とは、投稿に他のユーザーが評価をすることです。この集計は種毎の名投稿につけられた「いいね」の合計数の多い順です。

世界中が注目！自然と共に生きる

現在、地球上の生きもののうち、なんと25%が絶滅の危機にさらされていると言われています。この状況を何とかしようとする国連を中心に、世界の国々が動き出しています。ここで、世界の動きを知るために、今おさえたいホットな情報を2つ紹介します！

ネイチャーポジティブ

ネイチャーポジティブとは、2030年までに生物多様性の損失を食い止め、2050年に向けて回復させていこうという考え方です。



サテティバイサーティ 30by30

30by30 (サーティ・バイ・サーティ) とは、ネイチャーポジティブというゴールに向け、2030年までに陸と海(国土)の30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようとする目標です。G7各国が自国の少なくとも同じ割合を保全・保護することについて約束しています。日本では環境省が中心となり、保全地域の認定を行う仕組みが進められています。

「30by30」について詳しくは環境省のページも見てみよう



<https://pollies.env.go.jp/nature/biodiversity/30by30alliance/>

これらの世界的な目標を達成するために、私たちができることは何でしょうか？

まずは身の回りの生きものの達に目を向けることが大切です。一人ひとりが生きものを見つけて投稿したデータは、大学での研究やSDGsの目標達成など生物多様性の取り組みに役立てられています。例えば、データから「生きものが喜ぶらすために大切な場所」が見えてくれば、保全のために動き出すこともできます。

生きものたちが暮らす公園へ行こう！

公園に行ってみよう！身近な自然をもっと楽しもう！そこにもきっと、いきものがある



クワコ
 ▲ 絹糸をつくるカイコの原種と言われています。おり、ピオトープ公園でのみ見つかりました。

見つけた数 **58** 件
 見つけた種類 **42** 種

足立区桑袋ピオトープ公園

足立区桑袋ピオトープ公園は、もともとあった足立の自然の姿を取り戻そうと2005年に桑袋小学校跡地に作られました。多様な生きものたちが自然と集まり暮らしやすい、草地・林地・水辺など様々な特徴を持つ「ピオトープ」になっています。



住所 千 121-0061 東京都足立区花畑 8-2-2
 最寄り駅 桑袋駅・六町駅・竹ノ塚駅・綾瀬駅・八潮駅 (公園近辺下車バスあり)
 営業時間 9時～17時 (11月～1月 16時30分まで)

足立区都市農業公園

足立区都市農業公園は、「自然と遊ぶ、自然に学ぶ、自然と共に生きる」をテーマに掲げている公園です。園内の由んぼや畑では自然の仕組みを活かした無農薬・無化学肥料での栽培を行っており、水場の生きものが多いのが特徴です。



住所 千 123-0864 足立区鹿浜 2-44-1
 最寄り駅 西新井駅・西新井大師西駅
 営業時間 「鹿浜都市農業公園」終点下車 9時～17時 (6月～9月 18時まで)



ニホンアマガエル
 ▲ 野生と思われるものはこの公園でのみ発見されました。

見つけた数 **224** 件
 見つけた種類 **139** 種



※ 見つけた生きもの数、見つけた生きものの種類は公園エリアの投稿から算出したおおよその数です。

ことし なつ かい さい
今年の夏も開催!

まかん 期間 **7月21日~8月31日**



2021 年
 9 月発行

なつ へん
夏編



2022 年
 6 月発行

はる へん
春編



2022 年
 10 月発行

なつ へん
夏編



れいわ ねん がつはっこう
令和5年7月発行

はっこう あだちく
発行：足立区

せいさく あだちく かんきょうせいさく か
制作：足立区環境政策課

かんしゅう かぶしきがいしゃ
監修：株式会社バイオーム

15 陸の豊かさも
 守ろう

